

News Release

宮崎の地元企業連携で実現！AP 念願の「みやざき地頭鶏」のチルド定期配送を ソラシドエア「ソラチョコ便」(空陸一貫高速小口貨物輸送サービス)で 4/19～開始



株式会社エー・ピー・ホールディングスのグループで地鶏の処理・加工を行う株式会社地頭鶏ランド日南（所在地：宮崎県日南市、代表取締役社長：近藤克明）と株式会社ソラシドエア（本社：宮崎県宮崎市 代表取締役社長：高橋 宏輔）は、ソラシドエアが展開する空陸一貫高速小口貨物輸送サービス「ソラチョコ便」で、4月19日（火）より、恵比寿 希鳥をはじめとした7店舗にさばきたての「みやざき地頭鶏」をチルド帯で届ける流通を開始いたします。これにより、「みやざき地頭鶏」の素材としての素晴らしさに加え、高鮮度ならではのおいしさも味わうことができますようになります。

生産現地の地元企業同士が協同することで、今まで以上に産地と連携し地方創生や地元の食・食文化のブランディングを強化していく活動の一助となることを志す、より本質的な「生販直結モデル」の醍醐味を、店舗にてぜひご体験ください。

<対象店> 恵比寿 希鳥、銀座 希鳥、焼鳥つかだ 中目黒店、焼鳥つかだ 渋谷店、地どり屋つかだ 渋谷、炭火焼鳥 塚田農場 新宿東口駅前店、炭火焼鳥 塚田農場 新宿東南口店 以上7店舗



■ソラチョコ便について



ソラシドエアによる「ソラチョコ便」は、荷主からの引き取りや納品等の陸上輸送と航空輸送を一貫して行う、2021年10月からスタートしたサービスです。航空業界では初めて、旭化成が開発したクラウド型生鮮品物流ソリューション「Fresh Logi™システム」の技術を活用し、より鮮度にこだわり、低環境負荷での鮮度保持輸送を実施します。

ソラチョコ便 ▶ <https://www.solaseedair.jp/solachokubin/>

株式会社地頭鶏ランド日南から出荷される「みやざき地頭鶏」は、処理が終わるとすぐにソラシドエアの「ソラチョコ便」スタッフが西都市のセンターでピックアップし、その日のうちに羽田空港に届き、同サービスの配送車両にて各店へ配送されます。

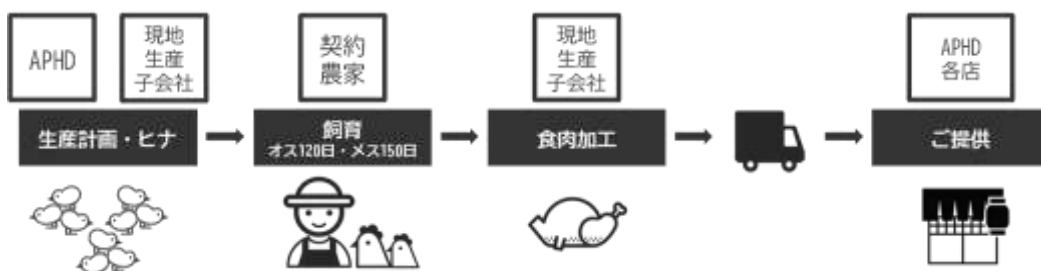
これまで株式会社地頭鶏ランド日南が自ら空港に持ち込んでいた荷物がソラシドエアの「ソラチョコ便」によって事業所にて回収されることにより大幅な省力化を叶えられるとともに、温度管理が重要な、非常に繊細な食材を店舗の営

業スケジュールに合わせて託せるなど、様々な懸案事項が解消されることで、より高品質なチルド配送が実現します。



■地頭鶏ランド日南と地鶏の生販直結モデル

自社ヒナセンターにて孵化したヒナを、現地契約農家が育成。それを株式会社エー・ピーホールディングスが買い取り、自社センターで加工してお店に届けます。通常ならこの過程で何社も介すところを、株式会社エー・ピーホールディングスは 2006 年から一貫で対応する仕組みを構築し、おいしく価値ある地鶏を安価に提供することができています。



株式会社地頭鶏ランド日南 HP ▶ <https://jitokko.co.jp/>

■会社概要

【株式会社ソラシドエア】



ホームページ： <https://www.solaseedair.jp/>

ソラシドエアは、本社を宮崎県宮崎市に構え「九州・沖縄の翼」として、羽田・沖縄と九州を結ぶ路線を展開しています。ボーイング 737-800 型機を揃え（14 機保有）、毎日 14 路線 78 便を運航。地域振興を目的とした“地域と人を繋ぐ”つながりは無限大『九州・沖縄プロモーター』プロジェクトや空陸一貫高速小口貨物輸送『ソラチョコ便』などに取り組み、地元とともに新しいつながり、そして新しい価値を創造するエアラインを目指しています。

【株式会社エー・ピーホールディングス】



ホームページ： <https://ap-holdings.jp/>

エー・ピーホールディングスは「塚田農場」や「四十八漁場」の居酒屋業態をはじめ、みやざき地頭鶏の焼鳥「希鳥」や最上鴨®の専門店「Na Camo guro」など、独自の「生販直結モデル」を活かした飲食店の運営を軸に、生産現場にも積極的に関わりを持つ六次産業で生産者⇄お客様⇄事業者の ALL-WIN 達成を目指しています。